

中学校第二学年 国語 調査票

() 組 () 番 氏 名 ()

注意 1 はじめに放送を聞いて答える問題があります。必要なのは、左の(×左側)に×をとりながら聞いてもかまいません。
2 放送で指し示すまでは、問題用紙を開いてはけません。

1 (聞き取りの問題)

発表用資料

【資料1】

対象：全ての年代
質問内容：次の言葉を使ったことがある？

文房/使用について(筆まがはる)	筆まがはる	筆まがはる	筆まがはる	筆まがはる
パソコンがよく動く	20.2	18.1	0.3	0.3
ざっくりとした説明	38.0	32.5	0.0	0.0
筆跡がぼやけたりする	30.8	39.5	0.1	0.1
うろたえるとした難	49.5	35.3	0.2	0.2

(単位：%)

【資料2】

対象：年代ごと
質問内容：次の言葉を使ったことがある？

使ったことがある人の割合(%)

年代	パソコンがよく動く	ざっくりとした説明	筆跡がぼやけたりする	うろたえるとした難
16~19歳	68.4	69.4	68.7	68.7
20代	58.1	58.1	56.6	56.6
30代	56.7	55.1	55.1	55.1
40代	44.3	41.1	41.0	41.0
50代	32.4	30.8	30.7	30.7
60代	28.4	29.4	29.4	29.4
80歳以上	19.5	16.1	16.1	16.1

年代ごと(16歳~60歳以上)

(×左側)

中国—1

2 次の(1)~(3)に答きなさい。

- 一 次の(1)~(3)の「一」線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。
- 会議() 後に決を採る。
 - 病() 文() 向かう。
 - 音() 調() を確() める。

二 次の(1)~(3)の「一」線のカタカナの部分()で漢字に書き改めなさい。

- 欠() を() する() ため() に、自() 分の() を() せ() ぐ() だ。
- 夏() 休() 中() も、早() 起() きに() け() だ。
- 學() 習() の() せ() いで、遠() 足() の() 楽() し() ち() を() 入() れ() た。

三 「目」は「めした」と「もつか」と読みます。このように二通りの読み方から、読み方によって意味も変わる二字の熟語()の中の二文字を使って作りなさい。また、その熟語の二通りの読み方をひらがなで書きなさい。

朝 気 分 明 人 物 生 別

3 次の俳句を読んで、一く四に答きなさい。

調 査 時 に は じ ゃ ん に 俳 句 が 入 る

一 アの俳句中、「かくだる」を現代かなづかいに直して、ひらがなで書きなさい。

二 ア〜エの俳句の中から、体言止めの句(正名詞で終わっている句)を全て選び、その記号を書きなさい。

三 ア〜エの俳句の中から、他の三句とは季節が違うものを二つ選び、その記号を書きなさい。

四 次の解説文に最もふさわしい俳句はどれですか。ア〜エから二つ選び、その記号を書きなさい。

解説文：句の中に登場するのは非日常人であろうか。その作者が最も心を動かされたのは時間の経過であったとらう。うらやまを、視覚的な観点から表現した句である。

中国—2

4 次の○○中学校広報委員会が作成した報「きらめき」の号外の(下書き)を読み、1〜3に答えなさい。

きらめき

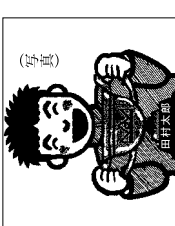
号外<下書き>
発行日：平成26年7月1日

○○中学校広報委員会

(見出し) **学年別最優秀賞に輝く!**

(記事)

先日、○○市で「青森県
読書感想文コンクール」の
表彰式が行われました。
本校からは、二年組の
田村太郎さんが、学年別部
門で最優秀賞に選ばれ、出
席しました。
表彰式後、各校にもどつて
きた田村さんは、「ぼくの
読書感想文最優秀賞なんて
夢のようです。とてもうれ
しいです。」と語っていま
した。
なら、トロフィーと賞状
は、七月十八日の全校朝会
で校長室から正式に授与さ
されるまでの間、今日から
[a]、校長室前に飾り
ます。銀色のトロフィーの
台座には、受賞者の名前が
刻印されたプレートが付け
られています。みなさん、
ぜひ見てください。



(写真)

(キヤプション)

重そうなトロフィーも腕の
前には、笑顔を見せしる
田村太郎さん。青森県読書
感の最優秀賞に輝く。

(注) キヤプション「重そうな」は、原稿に記された、正しい説明

5 次の文章を読み、1〜4に答えなさい。

調査時にはここに問題文が入る

1 号外の(記事)中の、[a] に入る期間として最も適切なものを、次のア〜エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア まる二週間 イ 二週間強
ウ 二週間未満 エ 二週間以内

2 写真の左側にある(キヤプション)中の「田村太郎さん」より前の部分(文節)に分ける場合、最も適切なものを、次のア〜エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 重そうな／トロフィーも腕の前／に／持ち、／笑顔を／見せて／いる
イ 重そうな／トロフィーも腕の前／に／持ち、／笑顔を／見せて／いる
ウ 重そうな／トロフィーも腕の前／に／持ち、／笑顔を／見せて／いる
エ 重そうな／トロフィーも腕の前／に／持ち、／笑顔を／見せて／いる

3 次の会話(3)は、この号外を作成しよう時の編集会議で交わされた内容です。[b]、[c] にあてはまる言葉を、[b] は一文節で、[c] は二文節以上書きなさい。

石元さん：「(キヤプション)中の [b] という一文節が気に入ります。この言葉(写真)からも(記事)から読み取れないことではないかしら。」

青木さん：「確かに [b] こそ、それこそね。どちらかというと、(キヤプション)を書いた人の判断でしかなくて、事実ではない可能性があるから、書き直さね。」

川田さん：「それなら、(記事)か(写真)から分かる事実として、[c] という二文節以上の言葉にしましょうよ。」

中国—3

中国—4

調査時にはここに問題文が入る

Blank area for the question text.

中国—5

一 本文中「^㉑つりや、たいへんお喜ぶがたまらぬ」とありますが、この場合の「たいへん」の意味として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア たらたら上品な
- イ 木がかりな
- ウ 大いに驚くべき
- エ きらびで華やかな

二 本文中「^㉒はい、北町中交際の、他國のねこです」「^㉓はい、間問の読者さんです」の二つの部分の全語文を音読する際には、どのようなまなぶが無さそうか。最も適切な組み合わせのものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。また、AとBをそのまなぶ音読する理由を本文の言葉を用いて説明しなさい。なお、本文から引用した部分は「」を使って書くこと。

- ア A 読点を意識しながらも一気に読む。 B 落ち着いてゆっくり読む。
- イ A 語群でまよふと間を取って読む。 B 悲しそうに低声で読む。
- ウ A 一文ごとに区切ってゆっくり読む。 B 怒りながら大声で読む。
- エ A 鼻息を止す言葉を特に強く口調で読む。 B 感情をこまかに口で読む。


三 本文中「^㉔かたをすくめました」とありますが、なぜ山中さんは「かたをすくめ」たのですか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 話の内容に感動してしまったから。 イ 話の内容に照れてしまったから。
- ウ 話の内容に終りを感じてしまったから。 エ 話の内容に飽きってしまったから。

四 本文中「^㉕なるほど、少し、わかつて来た」とありますが、山中さんは何が「わかつて来た」のですか。「同じ」「似た」の二語を仮して二十字以上三十字以内で答えなさい。

中国—6

6 生徒会の生活委員会が、あいさつ推進期間のポスターに載せる懸垂を募集しました。次のA、B、二つの懸垂が掲載されました。

<p style="text-align: center;">【ポスター】</p> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 80px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 懸垂 </div> 	<p style="text-align: center;">【懸垂】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>A めいさつは心遣わず胸滑油 気遣は気遣でめいさつ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B 今日めいさつと出逢えたらしよ 心を込めてめいさつしよう</p> </div>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

これら二つの懸垂のうち、どちらか一つを壁に話し合いが来週行われるところだったので、あなたは本校の図書館で、あいさつポスターに載せた、外灘母字著『めいさつは心のクイズ』という講演を読んだとします。次の文章を読んだ、一・二に答えなさい。

調査時にはここに問題文が入る

中国—7

中国—8

1 本文中「郷に入つては郷に従え」ということわざの意味を、原文の意味と本文の流れから次のように推測しました。[a]、[b] に当てはまる1字の漢字を書きなさい。(空欄には同じ文章内の言葉を使わないこととする。)

「郷」という字は、「故郷」という漢語が使われるので、[a] という意味をもつと考えられる。とすれば、このことわざは、新しく [a] に来たら、その [a] の [b] に従うという意味のことわざと推測される。

2 この文章の語彙の仕方とその特徴として、空欄に記入するものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 句動詞を多く使い、テンをよく難状を表現しているのが特徴である。
- イ 接續詞があまり使われず、指示語が多く使われているのが特徴である。
- ウ 慣用句やことわざが文章の要所に取入れられているのが特徴である。
- エ 漢語単語を多く使い、文語調の文体が感じられているのが特徴である。

3 同じ生活態度のメンバーである青木君は、あじろつをテーマに書かれた別の議論を読み、話し合いに参加し、次のような意見を述べました。この意見を整理して、後の[問3]に答えなさい。

【青木君の意見】

わたし聞かされた、心のこもつていなあじろつ議論が多うと思ひます。例えは、食音の時の「ただ定めます。」「うぶさでござる。」「古具の「いらしきさまを。」や「ありがたうござる。」も、だらうと漢字が多用されているように思ひます。わたしは、言葉本来の意味が伝わらなあじろつよりも、しつかりと心のこもつたあじろつを大切にしたいです。あじろつは相手の心に響くように心を込めて伝へることを意味するものになると思ひます。

[問3] あなたなら二つの題語A、Bのうちどちらを選びますか。A、Bから1つ選び、その記号を書きなさい。また、それを選んだ理由を、次の[表2] 1～4に従つて述べなさい。


[表2] 1 題語Aの一文は読後感のよいとして、()内にA、Bを書きなさい。

- 2 「あじろつ推進週間」として、言葉を多用しよう。
- 3 「名山(遠山)もどき」が「書きたる」の考えで、自分の知識を体験とを関連付けながら書こう。
- 4 五十字以上五十字以内で書こう。

7 教育実習の世話になった○○先生から、学校みんなにあてた手紙(資料A)が届きました。そこで、学校みんなが各自で返信の手紙(資料B)を書くことになりました。次の1～2に答えなさい。

資料A【実習主からいただいた写真と手紙】*①～③は 読後感を書きなさい。

手紙に添えられた写真



敬啓

①二週間の教育実習では、大変お世話になりました。みなさんと過ごした時間は、小学校から先生にならなかつた私にとって、夢のような時間でした。

②私は今、教員採用の試験に向けて、一生懸命勉強しています。勉強につかれたときは次は誰かさんに、家か山まで散歩します。私の文字なるの時は、先生の授業が有名です。この手紙に添えられた写真は、教育実習期間に行く前に、自分でとつたものです。私の前の様子を壁に取つてくださいな。

③みなさんも、来年の今頃は就職について考える時期が来ますね。勉強や語学勉強して、自分の好きなことやよきを見つけてください。これからのみなさんの生活がいつもうれしいものになるように願っています。

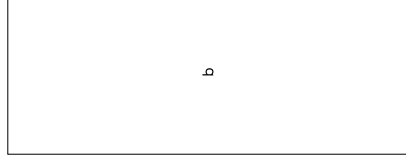
平成二十六年六月二日

青森中学校三年三組のみなさんへ ○ ○

資料B【あなたから実習生の先生への返信の手紙】

拝啓

[a] 先生をお愛わりなく元気に過ごしてしようか。



[b]

来事ながら、○○先生がいつの日か、まだ、青森中学校へ先生として来られることを、心より願つております。

[c]

平成二十五年五月十二日

青森中学校三年三組 □ □ □ □

○○ ○ ○ 先生へ

1 手紙を書くときの形式について、資料Bの [a]、[c] に入る最も適切な言葉を、次のア～エから1つを選び、その記号を書きなさい。

- [a] に入る言葉：ア 桜の花が目に鮮やかな季節となりましたが イ 降り続く長雨に、日の光が差し込む季節ですが
- ウ 菊の花が美しく咲く季節となりましたが エ 木々が青々とした季節となりましたが
- [c] に入る言葉：ア かしこ イ 草々 ウ 教員 エ 不二

2 資料Bの [b] の中に【あなたから実習生の先生への返信の手紙】の本文の内容を書きなさい。ただし、次の[表2] 1～4に従つて述べなさい。

- [表2] 1 資料1【実習主からいただいた手紙】の①～③の三つの読後感のち、1つ以上必ず関連付けして本文を書きなさい。
- 2 文章は縦書き(「ごま」「まわ」等)で書きなさい。
- 3 一行目から書き始め、1段落構成で書きなさい。
- 4 五十字以上五十字以内で書きなさい。